

農業集落排水の正しい使い方

皆さんの快適な生活を支える農業集落排水ですが、日常生活において皆さんが適切に使用することで、故障のない施設の運転をすることができます。

農業集落排水を使用する際には、下記の点に注意してご利用をお願いします。

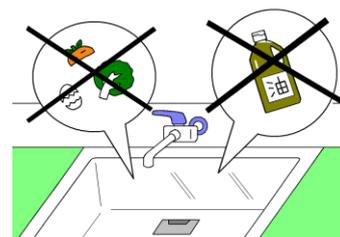
1. トイレに余計なものを流さない！

トイレットペーパー以外のものは、絶対に流さないでください。水に溶けないティッシュペーパーやナプキン、紙おむつは特に注意してください。「これくらいは」という気持ちが詰まりのもとになります。

2. 生ゴミ、油、髪の毛なども要注意！

流し台の生ゴミは、水を切った後ゴミ収集日に出しましょう。ディスポーザ（野菜を細かく砕いて下水にそのまま流す器具）は設置しないで下さい。天ぷら油などは紙でふき取るか、固めてゴミとしてお出してください。ふろ場や洗面台の髪の毛も流さないように注意が必要です。

生ゴミ、天ぷら油や髪の毛などが流せないのは、管に付着して固まりとなり、下水管が詰まる原因になるためです。なお、食堂や料理店、整髪店などには、油やゴミを取り除くための設備の設置が必要となります。



3. ガソリン・土砂などは流さない！

ガソリンやシンナー、石油などを流すと下水管内で引火爆発し、大惨事になる恐れがあり、大変危険なばかりでなく、下水管や処理施設にも悪影響が生じます。また、公共マスを開けて土砂や木片、ビニール類を流すと、下水管が詰まりますので流さないで下さい。

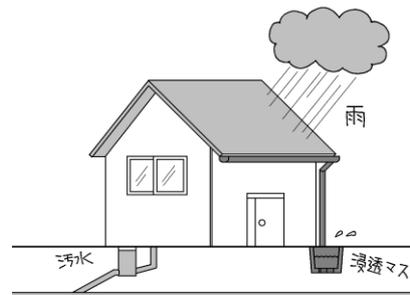
4. 洗剤は使う前に確かめて！

合成洗剤に含まれているリンは、処理施設でも完全に取り除くことはできません。できるだけ無リン洗剤やクレンザーを使うようにしてください。



5. 雨水は下水管に流さない！

農業集落排水は分流式の排水施設です。雨水を流すと、汚水を処理する費用が増えてしまいますので雨水は敷地内に浸透マスなどを設置してください。



【お問合せ先】 寄居町役場上下水道課 業務班 048-581-2121 内線 262・268